

檸檬は爆発の時を待っている。

この一行が、目にした瞬間に心に突き刺さったまま抜けなくなりました。

これは作家、姜信子(きょうのぶこ)さんが、ある雑誌の書評欄に寄せた文のタイトルです。書評には、あの梶井基次郎の短編『檸檬』が取り上げられていました。

姜さんは、この文に、ハンセン病療養所で詩人としての生涯を全うした笹雄二(こだまゆうじ)さんが、『檸檬』について語ったこんな言葉を引用しています。

「主人公が書店の本の上に一個の檸檬を置く。それがいつか爆発するという想像力。ハラハラどきどきさせる言葉の力。檸檬は本当に爆発するのか。小説って、こんな面白さがあるんだな」。

日常の結び目に「爆発の時を待つ檸檬」を仕掛けることは、小説に限らず、あらゆる表現の命題ではないかと思えます。だから、馬喰町 ART+EAT の10周年記念展のテーマに選びました。

馬喰町 ART+EAT 立ち上げの時から今日までのある時期に、スタッフとして多くの作家の展覧会を内側から支え、自らも制作活動してきたアーティスト10人が出品します。

馬喰町 ART+EAT 主宰 武 真理子

野嶋奈央子 Nojima Naoko



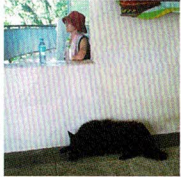
北海道生まれ 東京在住
2002年 多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業
卒業制作 福沢一郎賞
色とかたち・所在と位置・物語とことば・表と裏・始まりと終わり・入口と出口・此方と彼方などをテーマに、日日とわりついでくるアレコレを拾い集めて描く、私小説のような私絵画を制作している。

森本朝香 Morimoto Asaka



東京都日野市生まれ
2002年 多摩美術大学絵画科油画専攻卒業。
2007年 玄光社 ザ'チョイス 入選
道ばたでみつけた草花、旅先で目に映った山や森など心動かされたものを描いている。草花が自由にのびゆくさま、見えない呼吸、空気など、感じたままを受けとめ、表現している。

山口愛 Yamaguchi Megumi



1982年 横浜市生まれ
2005年 多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業
2009年~現在、馬喰町 ART+EAT 勤務
陶芸家との共同制作や、絵画、漫画などを制作。イラストレーターとしても活動している。絵を描くことが何より好き。2017年1月、ART+EAT BOOKS より漫画絵双紙『山庄大夫 骨拾之段』を発表。

津金多朗 Tsugane Taro



1984年 長野県茅野市生まれ
2008年 多摩美術大学工芸学陶専攻卒業
2010年 多摩美術大学大学院工芸専攻陶研究領域修士
水の流れや雲のかたち、樹木の枝葉のゆれ。時間と共に移り変わる自然の表情と人間が持つ身体感覚との響き合い。泥状にまで軟らかくなった粘土が見せる表情に着目して制作している。

佐々木諒 Sasaki Ryo



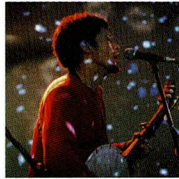
パントマイムパフォーマー
多摩美術大学院で彫刻を専攻後、身体表現に興味を持ちパントマイムの道へ。役者としても劇団に所属。ギャラリーや芸術祭でのパフォーマンスも行う。2012年が~まるちよばプロジェクト研究生を退団後、ワークショップの講師として都内の施設や保育園など様々な場所で活動している。

猫目トーチカ Nekome Tochika



漫画家。神奈川県横浜市生まれ。
多摩美術大学美術学部芸術学科卒業。
2009年に漫画雑誌「YOU」掲載の『傘が咲く』でデビュー。以降、女性向け漫画雑誌を中心に活動中。2015年、森博嗣の小説『四季』のコミカライズ作品を発表。現在「TITAN WEB COMIC」にて、『赤豹のサンクチュアリ』を連載中、10月6日に単行本第1巻発売。

武徹太郎 Take Tetsutaro



音楽家/美術家
幼少期から音楽を、多摩美術大学では西洋絵画を学ぶ。平行して民俗音楽や民芸、土着の工芸品にのめり込む。絵画や音楽や芸能が分けられ専門化する前のルツボのような状態に惹かれ、音楽の根を探るユニット「馬喰町バンド」を結成。アニメーションや映画音楽、TVなどへの作曲、演劇舞台、ダンス伴奏など活動は多岐に渡る。

竹内淳子 Takeuchi Junko



静岡県生まれ
2005年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
2007年 同大学院美術研究科博士前期課程絵画専攻卒業

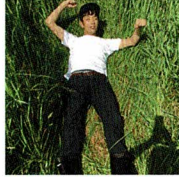
現在は、子供達に絵の楽しさを教えながら、絵本や絵画の制作をしている。デザインの仕事に関わっていた経験を活かし、イラストなども手掛けている。

林雅子 Hayashi Masako

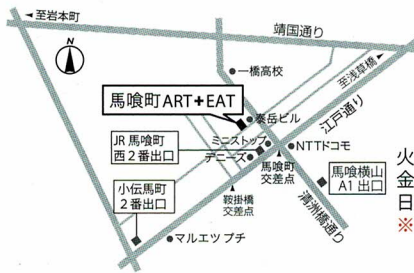


岡山県生まれ
2002年 早稲田大学人間科学部人間基礎科学科卒業
2008年 ワンダーシード 2008 入選
大学で文化人類学および人間科学の基礎を修めた後、イラストレーションのスクールで美術とイラストレーションについて学ぶ。現在は絵画を中心に制作。音楽、映画の広報素材等への作品提供も行う。

緒方佳太 Ogata Keita



熊本県生まれ
2011年 多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業
主に人工物である実際の場、あるいは区切られた空間と時間でのかたちの生と死についてエネルギーの移動とその境界に現れるものをテーマに平面、立体などで制作している。



馬喰町 ART+EAT

火水木 12:00~19:00(L.O.18:00)
金土 12:00~21:00(L.O.20:00)
日月祝 休み
※ 20日と最終日は17:00まで

〒101-0031 東京都千代田区東神田 1-2-11 アガタ竹澤ビル 202 号
TEL 03-6413-8049 URL <http://www.art-eat.com>

都営新宿線 [馬喰横山] A1 出口より徒歩 5分
JR 横須賀線 / 総武快速線 [馬喰町] 西口 2 番出口より徒歩 2分